

# イエスの愛と死

## 公演実行委員会

2024年(10年後)  
劇場公演を目指して



ユダがイエスを裏切ったという2千年来の誤解の真相とは？  
イエスは、ユダを助けるために身代わりに？  
弟子達は、いったい、その時何を心にしたのか？  
イエスの死が、弟子たちを布教に駆り立てたわけとは？

## 戯曲『イエスの愛と死』

宝彩有菜 著 2014 (アマゾンキンドルで出版中)

**サイト**：『イエスの愛と死』のホームページ準備中

**スポンサー**：世界の平和のための活動として、スポンサー募集準備中

- ★2014-2015 準備、計画
- ★2016-2017 プロデューサー、スポンサー募集
- ★2018-2019 劇団、スタッフ、構成準備
- ★2020-2021 公演準備、脚本準備
- ★2022-2023 宣伝、会場、練習
- ★2024 公演

**連絡先**：

『イエスの愛と死』公演実行委員会代表 宝彩有菜

[alina-hosai@mbf.nifty.com](mailto:alina-hosai@mbf.nifty.com)

### 賛同会員募集中

『イエスの愛と死』の公演に向けて、ご賛同の方を募集しております。  
ご賛同の方は、賛同会員としてお名前だけをチラシに公表させていただくとともに、  
順次、活動状況をご報告いたします。(メールアドレスは公表しません)  
ご賛同者の金銭的、その他(チケット販売等)の義務はいつさいございません。また、脱会も自由です。  
賛同会員の申込み先: [alina-hosai@mbf.nifty.com](mailto:alina-hosai@mbf.nifty.com) 宝彩有菜

私は、『イエスの愛と死』の公演に賛同します。		日付	
お名前	本名		
	(ニックネーム)		
連絡先	メールアドレス		

# イエスの愛と死

## 公演の趣旨

宝彩有菜



イエスはユダの裏切りによって十字架に磔になったのだと、多くの人が思っています。キリスト教の聖書にそう書かれているからです。また、このことがもとで、キリスト教徒は、ユダヤ教徒を長年憎んできました。「ユダに裏切られた」と恨んでいるからです。

しかし、本当にユダがイエスを裏切ったのでしょうか。聖書をいくら読んで、ユダがイエスを裏切ったという理由がはっきりしません。裏切りではなく、なにか違う事情があったのかもしれない。

また、聖書では、磔の直前にローマ総督のピラトが、民衆に向かって、「バラバと、イエスとどちらを助けるか」と聞きます。ユダヤの民衆は、「イエスではなくて、バラバを助ける」と叫び続けます。それでイエスが磔になったのです。しかし、イエスは、民衆に恨まれるようなことはしていません。ですから、悪党を助けて、イエスを磔にした民衆の態度も変です。これもどうも納得のいかない、腑に落ちない話です。

十字架でイエスが死ぬことによって、弟子たちはイエスの愛を初めて実感して、その後、その教を広めるわけですが、その一番大切なところが聖書には書かれていません。どのような大きな愛、圧倒的な愛があったのでしょうか。弟子達はいったいどのように心を打たれたのか、そのもっとも大切なことが書かれていません。なぜ、でしょう？

私は、昔から、このようないろいろ疑問で、すっきりしないままでした。また、「イエスほどの素晴らしい人が、ユダに裏切られて磔になるなんて、考えられないなあ」と漠然思っていました。何か変だなあと思っていました。

その後、機会があって、1950年ころ出土した、『トマスの福音書』『マリアの福音書』を読むにつれて、イエスの弟子たちのそれぞれの性格や、お互いの関係がしだいに、私なりに分かってきました。イエスがなぜ十字架を背負うことになったのか、その想定される理由と、その経緯が見えてきたのです。それは、大いに納得のいく一本のしっかりした成り行きでした。それを一旦通してみると、今まで、分からなかった周辺の小さなエピソードまで、全部、息を吹き返したように、それぞれが連携してイキイキとした真実を語り始めたのです。まさに、筋が通ったのです。

それを戯曲の形でまとめたのが、『イエスの愛と死』です。二千年のユダへの誤解を解き、ユダヤ民族を憎むことがやまるきっかけになれば、嬉しいと思います。

『イエスの愛と死』公演実行委員会代表 宝彩有菜

[alina-hosai@mbf.nifty.com](mailto:alina-hosai@mbf.nifty.com)